※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅡ	2	2	・Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Ace ・英語で読んで考える 時事×SDGs Cross Bridge

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ディベート・ディスカッションⅡは、一年次のⅠに引き続き、話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して，コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに，論理の構成や展開を考察することで，情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえことができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・簡単な語句や分を用いて自分のことを紹介できる ・身近なトピックや出来事について既習の語彙・表現を使って自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて活用できる知識・技能を身に着けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Lesson1 What is your future goal? Lesson2 What school events do you have? Lesson 3 Who is the best athlete?. Lesson 4 Is social media safe?	聞くこと	a: 自動詞・他動詞、時制表現、助動詞を理解している。 b: 身近な話題（将来のこと、学校行事、スポーツ、メディアなど）について必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題（将来のこと、学校行事、スポーツ、メディアなど）について必要な情報を聞き取ろうとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: 自動詞・他動詞、時制表現、助動詞の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な話題（将来のこと、学校行事、スポーツ、メディアなど）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 身近な話題（将来のこと、学校行事、スポーツ、メディアなど）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自動詞・他動詞、時制表現、助動詞の正しい表現を使って話すことができる。 b: 自動詞・他動詞、時制表現、助動詞の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 好きなスポーツに関することやメディアの問題点などについて自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 自分の将来について伝えたり、学校行事を紹介したりするために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分の将来や学校行事について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の将来や学校行事について簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ライティング課題
	１学期期末考査			
	Lesson 5 How does overusing energy affect us? Lesson 6 What are some cultural differences? Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English? Lesson 8 Is Japan open enough?	聞くこと	a: 分詞・不定詞・関係詞・話法の表現を理解している。 b: 社会的な話題（環境問題、文化、言語教育、日本の社会の問題点）についての説明を理解している。 c: 社会的な話題（環境問題、文化、言語教育、日本の社会の問題点）についての説明を、理解しようとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: 分詞・不定詞・関係詞・話法の表現の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 説明文や社会的な問題について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 説明文や社会的な問題について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 分詞・不定詞・関係詞・話法の正しい表現を使ってペアやグループで討論することができる。 b: 分詞・不定詞・関係詞・話法の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 社会的な話題（環境問題、文化、言語教育、日本の社会の問題点）に関して、自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 分詞・不定詞・関係詞・話法の形式や意味、使い方を理解している。 b: 環境問題や自分の訪れたい国について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 環境問題や自分の訪れたい国について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	２学期期末考査			
	Lesson 9 What is you were rich?.	聞くこと	a: 仮定法・数量の表し方・比較・否定の表現を理解している。 b: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスに関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解している。	インタビューテスト

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 10 How might AI affect our lives?. Lesson 11 What is a healthy life? Lesson 12 What is important when we sell chocolate?		c: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスに関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解しようとしている。	
		読むこと	a: 仮定法・数量の表し方・比較・否定の表現の理解の基、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 仮定法・数量の表し方・比較・否定の正しい表現を使って話すことができる。 b: 仮定法・数量の表し方・比較・否定の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて、自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 仮定法・数量の表し方・比較・否定の形式や意味、使い方を理解している。 b: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度